

試合番号 : 425		試合会場 : E・プラザいしかわ				観客数 : 0						
開始時間 : 12:00		終了時間 : 14:14		試合時間 : 02:14		主審 : 増岡 三佳子		副審 : 戸川 太輔				
日立リヴァーレ		通算	6勝	14敗	15	第1セット	25	ヴィクトリーナ姫路		通算	4勝	17敗
			ポイント:	15							ポイント:	14
監督コメント	<p>今日と明日は最終順位をかけた戦いです。選手はプレッシャーを感じながらも粘り強く戦い抜くことができました。積極的にレフトを使い、最後まで打ち切ってくれたので、一体感のあるリヴァーレらしいプレーが展開できたのではないかと思います。明日も大事な試合となりますので、更に気を引き締めて臨みます。本日も画面越しのご声援ありがとうございます。明日もあたたかいご声援よろしくお願いいたします。</p>											
	3	25	第2セット	22	2	<p>V・レギュラーラウンド最終戦、総力をつくして戦いましたが、あと一歩及びませんでした。色々なプレーの精度をプレッシャーのかかる終盤でも高いレベルで発揮し続けなければいけないと思います。V・ファイナルステージは本当に死力をつくした戦いになると思いますので、できる限りの準備をして、この一年取り組んできたことを出し切りたいと思います。リモートでの応援ありがとうございます。</p>						
		21	第3セット	25		25	第4セット	22				
		25	第4セット	22		15	第5セット	9				
		15	第5セット	9								
<p>第1セット序盤、ヴィクトリーナ姫路が田中のスパイクや荒谷のブロックでリードを奪う。日立リヴァーレは上坂、野中の両アウトサイドヒッターにボールを集めるも差を縮めることができない。中盤以降、佐々木のクックなどでリードを広げた姫路がセットを先取した。第2セット、日立は多彩な攻撃から相手ブロックに的を絞らせずリードする。姫路も貞包、田中のスパイクで追いついたが、日立は上坂の連続スパイクが決まり再度リードする。終盤、互いに譲らずアウトサイドヒッターにボールを集めて得点を重ねてくが、リードを守った日立がセットを取り返した。第3セット、中盤までは互角の展開となる。長いラリーを制した姫路が流れを掴み、このセットを取った。第4セット、後がない日立は上坂にボールを集めて得点を重ねリードを奪う。中盤、オクム大庭のスパイクなどで連続得点をした日立がリードを広げ、そのまま逃げきり、このセットを取った。第5セット、日立は入澤の連続ブロックから流れを掴みリードを奪う。姫路も佐々木のスパイクなどで粘るが、上坂、オクム大庭の両アウトサイドヒッターにボールを集め着実に得点を重ねた日立がこのセットも奪い、逆転でフルセットまでもつれた試合に勝利した。</p>												

試合番号 : 427		試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園総合体育館)				観客数 : 620						
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:28		試合時間 : 01:28		主審 : 山本 晋五		副審 : 明井 寿枝				
JTマーヴェラス		通算	16勝	3敗	25	第1セット	17	トヨタ車体クインシーズ		通算	6勝	15敗
			ポイント:	47							ポイント:	19
監督コメント	<p>V・レギュラーラウンド最終戦。私たちが積み上げてきたことを、今日のホームゲームで出し切ることを目標に戦いました。第1セットは自分たちのオフェンスが機能し、良いリズムで終えることができました。しかし、第2セット以降相手のオフェンスの精度が上がり、ブロックとレシーブの関係を修正しなければなりません。明日のV・レギュラーラウンド最終戦は今日の後半の集中力と、自分たちで得点していくことをやりきって、会場や画面越しで応援して下さる方に感動していただける試合にします。本日はありがとうございます。</p>											
	3	25	第2セット	23	0	<p>強力な攻撃力のオボジット、技巧とパワーを兼ね備えたJTのアウトサイドヒッター陣に対し、準備しメンタルでも立ち向かっていったが、精神的に余裕のある相手のプレーの前にリードを許し、連続ブレイクのチャンスを作れませんでした。現時点でついてしまった力不足の部分も受け止め、この敗戦から学んだことを次のステージに活かしたいと思います。有観客の会場の中、試合ができたことに感謝しております。応援してくださった全ての皆様、ありがとうございます。</p>						
		25	第3セット	21		25	第4セット					
			第4セット									
			第5セット									
<p>JTマーヴェラスがトヨタ車体クインシーズを迎えるホームゲーム。第1セット、中盤まで一進一退の攻防が続く。終盤にJTは萩井の巧みなトスワークが冴え、セットを先取する。第2セット、JTドルーズ、トヨタ車体ソライチの打ち合いが続く22-22まで両チーム譲らず、最後はJTが粘り、僅差でセットを連取する。第3セット、JTがトヨタ車体をリードする展開。トヨタ車体は荒木のブロックや数田のスパイクで応戦する。終盤、JTは芥川のアタック、ドルーズのサービスエースでトヨタ車体を退け、ホームで勝利を飾った。</p>												

試合番号 : 428		試合会場 : ベイコム総合体育館 (尼崎市記念公園総合体育館)				観客数 : 560						
開始時間 : 15:30		終了時間 : 17:41		試合時間 : 02:11		主審 : 吉岡 奈々		副審 : 林 淳一				
岡山シーガルズ		通算	11勝	10敗	23	第1セット	25	デンソーエアリービーズ		通算	11勝	7敗
			ポイント:	32							ポイント:	34
監督コメント	<p>第1セット後半までと第3、第4セットは本来目指すシーガルズバレーの完成に近づいた出来であったが、課題である少しの余裕からくるカミで命取りになるプレーが何度か出てしまった。順位決定戦では2試合の中で今季の総決算のゲームを展開することを目指したい。今日の尼崎大会では皆様の手拍子による暖かい応援で奮ってきたこと、心より感謝いたします。ありがとうございます。</p>											
	2	17	第2セット	25	3	<p>今日はV・ファイナルステージを決めるとも重要な試合でした。試合の入りは練習してきた部分が出て、有利に進めることができました。後半は相手の粘りにプレッシャーをかけられた場面もありました。最後は、勝ちたいという気持ちを前面に出して、勝利を掴むことができました。大変な状況が続く中で、応援してくださった方々にたくさんの力をいただきました。ありがとうございます。</p>						
		25	第3セット	15		25	第4セット	19				
		25	第4セット	19		10	第5セット	15				
		10	第5セット	15								
<p>V・ファイナルステージへ向け、一つでも順位を上げたい両チームの対戦。第1セット、セッター宇賀神の多彩なトスワークから金田、渡邊が攻撃する岡山シーガルズに苦戦するデンソーエアリービーズであったが、終盤にパワーと高さで勝利連続得点を重ね、デンソーがセットを先取した。第2セット、デンソーはセッター田代のトスワークが冴え、センターラインを絡めてきた。岡山は宮下(通)を投入して流れを変えようとしたが、デンソーがセットを連取した。第3セット、両チームの良さが出て、互いに譲らない展開が続く。デンソーは鍋谷の活躍で好スタートを切ったが、岡山は終盤に長瀬のレフトスパイクなどの連続得点でリズムを掴み、岡山がセットを取り返した。第4セット、渡邊のサーブで崩す岡山に対して、デンソーは東谷が攻めるも及ばず、岡山がセットを連取した。第5セット、デンソーはブラマーの攻撃が決まり、最後は東谷のアタックでデンソーが勝利した。</p>												

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :						
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :				
		通算	-勝	-敗		第1セット				通算	-勝	-敗
			ポイント:	-							ポイント:	-
監督コメント												
			第2セット									
			第3セット				第4セット					
			第4セット									
			第5セット									
要約レポート												